

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号(第6号)のトピックス

- 50週(12月10日～16日)のインフルエンザ患者報告数は1,113人、
定点当たり 2.68人 (去年同期 定点当たり 9.03人)
- 50週のインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は 48件
- 全国の定点当たり患者報告数は 3.35 人で、42 都道府県で 1 人を超える

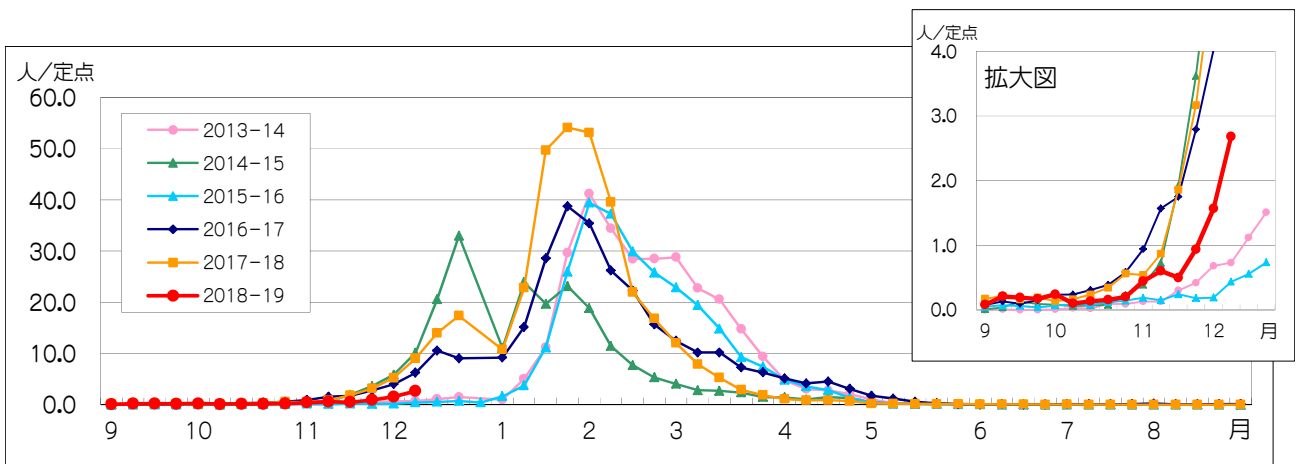


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移(東京都)

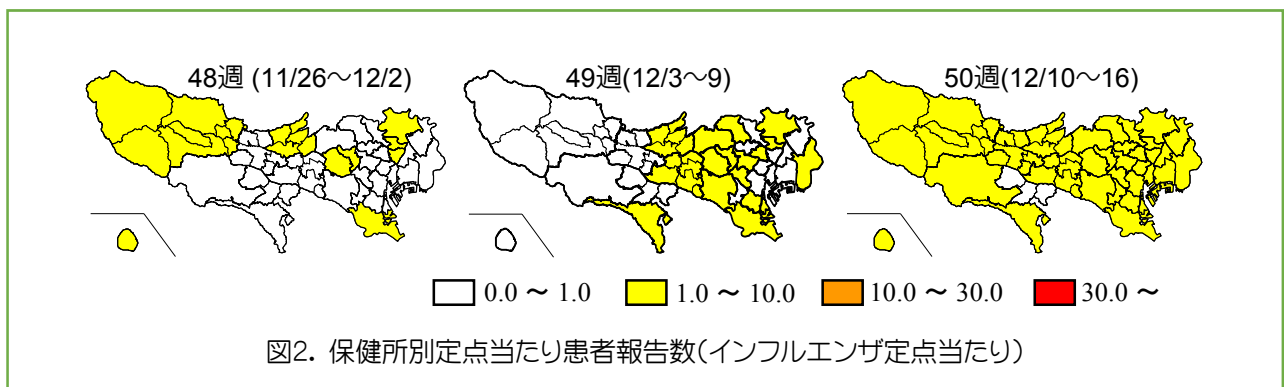


図2. 保健所別定点当たり患者報告数(インフルエンザ定点当たり)

1 インフルエンザ患者発生状況

第50週(12月10日～12月16日)

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は1,113人、定点当たり2.68人と先週(1.57人/定点)より増加しました(図1)。大田区(7.48人/定点)、杉並(5.59人/定点)、練馬区(5.38人/定点)等、南多摩を除く全保健所管内で流行の目安とな

る定点当たりの患者報告数1人を超えています(図2)。

【全国】患者報告数は16,589人、定点当たり3.35人で、先週(1.70人/定点)から倍増しています。北海道(9.59人/定点)、愛知県(8.41人/定点)、香川県(7.13人/定点)等42都道府県で定点当たりの患者報告数1人を超えています(図3)。

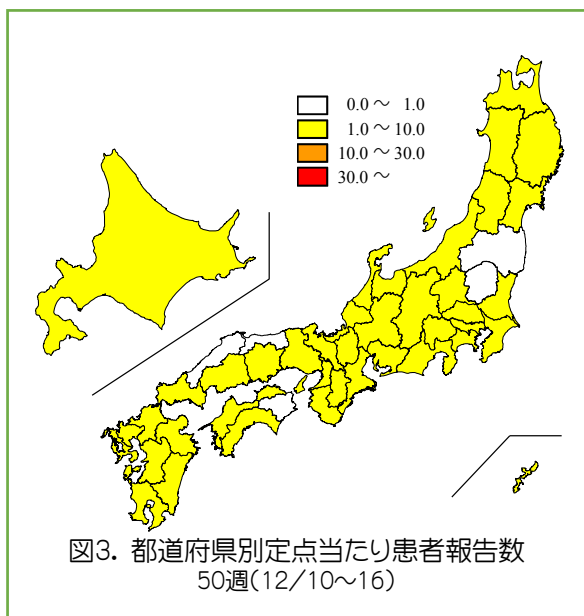


図3. 都道府県別定点当たり患者報告数
50週(12/10~16)

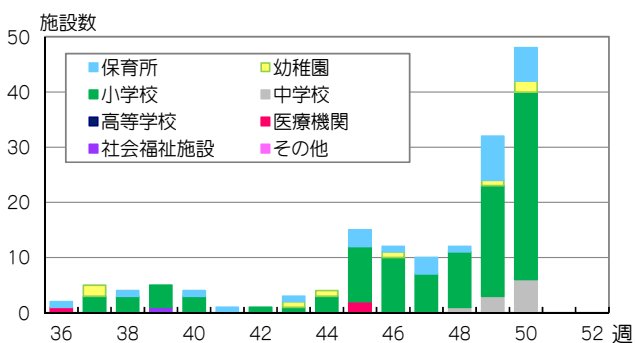


図4. 施設別学級閉鎖等集団事例報告数

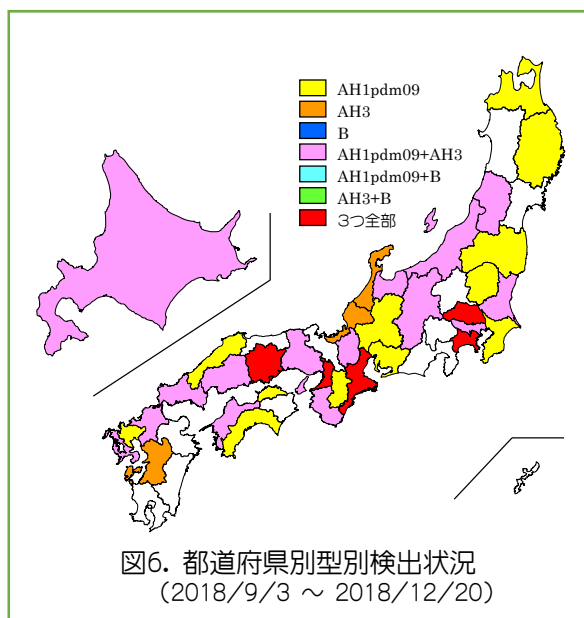


図6. 都道府県別型別検出状況
(2018/9/3 ~ 2018/12/20)

* インフルエンザ定点
419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

** 基幹定点
25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。

2 インフルエンザ学級閉鎖発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等集団事例が、50週に48件(保育所6件、幼稚園2件、小学校34件、中学校6件)報告されました(図4)。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

50週に基幹定点**から5人(0.20人/定点)報告がありました。

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により、48週に定点医療機関から当センターに搬入された6検体中、AH1pdm09が3件、AH3が2件検出されました(図5)。また、50週に定点医療機関以外から搬入された3検体すべてからAH1pdm09が検出されています。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、12月20日までに32都道府県からAH1pdm09、23都道府県からAH3亜型、5府県からB型が報告されています(図6)。

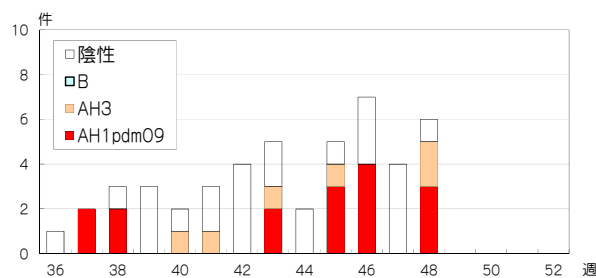


図5.インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関からの搬入検体)

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL : 03-3363-3213

FAX : 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/